

# 北海道浮魚ニュース

平成 30(2018)年度 13 号

2018 年 7 月 31 日

道総研 釧路水産試験場

ホームページ：<http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/shigen/ukiuo/index.html>

## 平成 30 年度サンマ長期漁海況予報（道東～常磐海域）発表される

7 月 31 日、水産庁より平成 30 年度サンマ長期漁海況予報（道東～常磐海域）が発表されたので概要をお知らせします。なお、この予報は関係試験研究機関による資源調査結果等を踏まえて、東北区水産研究所が取りまとめました。

予報文の詳細は、以下のサイトでご覧になれます。

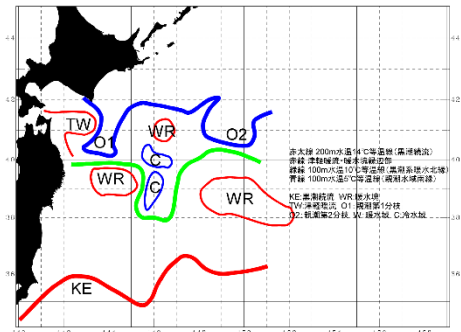
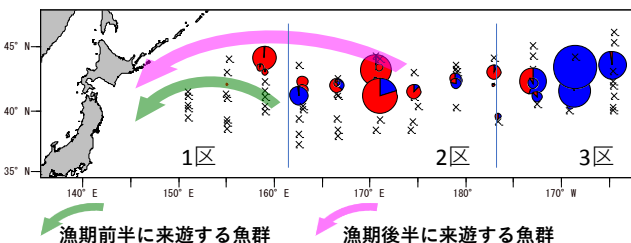
水産庁：<http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/sigen/180731.html>

### 今後の見通しのポイント

（漁況：平成 30 年 8 月から 12 月まで、海況：平成 30 年 8 月及び 9 月）

対象海域：北西太平洋（道東海域から常磐海域）、対象漁業：サンマ棒受網

- 1 区（東経 162 度以西の海域）の分布量は前年並みで少なく、漁期序盤（9 月中旬まで）の来遊量は前年並みで低調に推移する。2 区（東経 162 度～西経 177 度の海域）の分布量は前年を上回り、漁期中盤（9 月下旬）以降は前年を上回る。漁期全体の来遊量は前年を上回る。
- 漁期を通じて 1 歳魚の割合が前年より高い。
- 大型船が出漁する 8 月下旬の主漁場は択捉島以北に形成される。
- 9 月中旬に色丹島付近まで漁場は南下する。その後は、親潮第一分枝から第二分枝にかけて分散する。
- 三陸海域への南下は前年よりも遅く、漁場形成は 10 月中旬となる。



平成 30 年 6 月～7 月に行ったサンマ分布調査の結果 海況の今後の見通し（8 月中旬）

（釧路水産試験場 調査研究部、TEL:0154-23-6222、FAX:0154-23-6225）